

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	保有水平耐力計算規準改定検討小委員会		主 査 名：真田靖士 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)		委員長名：五十田 博 (主 査 名：楠 浩一)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準・同解説」(以下、保有水平耐力計算規準)の次期改定に向けた検討を行う。</p> <p>初年度：「保有水平耐力計算規準」と関連する本会規準、指針の改定に関わる小委員会と連携し、規準、指針間の現状の不整合などを抽出し、今後の整合の必要性を検討する。併せて、本規準から解析のモデル化部分などの分離の可能性を検討する。また、2020 年の本規準の発刊に伴う読者意見の収集を進める。2018 年の改定で積み残した課題や Q&A での要望などを精査し、改定方針を決め、改定案の原稿を作成する。他の指針規準との整合も確認する。</p> <p>2 年度：初年度の検討結果、並びに、2021 年の「保有水平耐力計算規準」の発刊に伴う読者意見、また前身である「同規準・同解説(案)」からの継続審議事項を総合して、本規準の次期改定の骨子について検討する。</p> <p>3 年度：次期改定の具体的内容について分析、検討する。</p> <p>4 年度：次期改定の原案を作成し広く意見を収集し、改定作業に繋ぐ基礎資料を整備する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：真田靖士(大阪大学) 幹事：坂下雅信(建築研究所)、池田周英(竹中工務店) 委員：和泉信之(千葉大学)、楠浩一(東京大学)、杉本訓祥(横浜国立大学)、田尻清太郎(東京大学)、中村孝也(新潟大学)、谷昌典(京都大学)、壁谷澤寿一(東京都立大学)、柏尚稔(大阪大学)、秋田知芳(山口大学)、寺田隆一(日建設計)、太田行孝(戸田建設)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2023 年度予算	490,000 円	<p>ホームページ公開の有無：有(保有水平耐力計算規準 Q&A サイト)</p> <p>委員会 HP アドレス：http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s47/</p>	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回
刊行物	
講習会	
催し物	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 2021 年の保有水平耐力計算規準の発刊に伴う正誤、Q&A 対応を行い、回答を作成して公開した。 「保有水平耐力計算規準」の次期改定に関する骨子を取りまとめるとともに、具体的な改定内容について分析、検討している。 「保有水平耐力計算規準」の次期改定(本小委員会の活動内容)に関する 2024 年建築学会大会 PD を計画している。 関連する本会規準、指針の改定に関わる小委員会と連携し、規準、指針間の現状の不整合などを抽出している。 本規準から解析のモデル化部分などの分離の可能性を検討している。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 本規準の次期改定の内容をまとめる過程で、引き続き、新たな課題が見つかる可能性がある。 今後も現行規準への読者意見が寄せられる可能性がある。